

「カン動体験！カンビリーバボー！！」取材報告

開催日時 平成25年9月21日

午前10時～午後4時

場所 豊橋公園吉田城前広場(豊橋市今橋町)

豊橋青年会議所主催の「カン動体験！カンビリーバボー！！」に出向し取材をしてきました。これは、使用済

み350mlアルミ缶を使用し、豊橋にちなんで10万4840個(10ト4ヨ



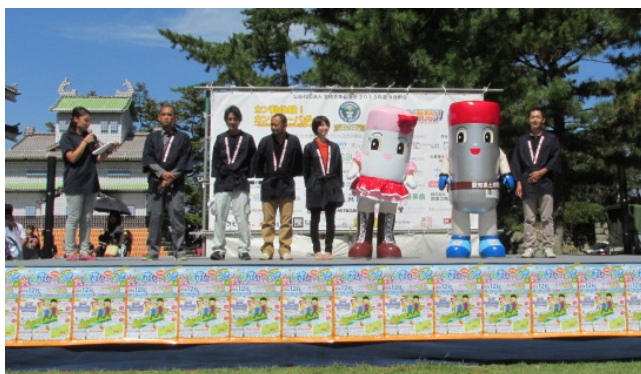
8ハ4シ)で吉田城鉄櫓を作成し、ギネスブック登録に挑戦する取り組みです。土地家屋調査士会(東三



支部会員)をはじめとする測量に関する士業(その他測量士、建築士)が会場に集まり、その最後の

完成形状の計測に携わりました。

ギネスブック登録に係る審査員が見守る中、東三支部の皆さんが主となって辺長、面積、高さ等をトータルステーションにて計測し、審査員に報告をし



す。その計測中も、来場者は、興味深そうに注視していました。

会場に設置された特設ステージで、「土地家屋調査士」の紹介とともに、会場の子供



たちにも人気があった「きょうかい君、あいちゃん」も

紹介を受け、来場者に土地家屋調査士が測量に携わる士業であることがアナウンスされたことについて、とても良い制度広報活動になったと感じました。

アルミ缶で作成された吉田城鉄櫓は、見事ギネスブックに登録され、豊橋青年会議所の社会開発活動

及び土地家屋調査士業の日常業務と違った角度からの公共への「寄与」は成功に終わりました。

最後に、制度広報活動として、質、内容ともに素晴らしいものであったと思

いました。今後も様々な団体と交流し、今回のような質の高い制度広報活動が増える様に各支部と協力し活動していく必要があると思



(広報部理事 松山知央)

